生徒会フォーラムに参加して

「課題は他校の手本になるよう解決していきたい」

十月に堀江執行部が始動をし、約2カ月が経ち、先月十一月一日～三日に深川市のネイパル深川にて高等学校生徒会フォーラムが行われた。そこで、初の生徒会での校外活動に参加をした1年副会長の濱野千咲さん（1－3）に生徒会フォーラムの感想やこれからの生徒会活動への意気込みなどを聞いた。

生徒会フォーラムは北海道各地の生徒会役員が集まり、他校の役員と交流や意見交換を図るもので、毎年開催されている。

濱野さんは「生徒会は堅いイメージであるが、しっかりと他校の役員と意見交換を図りたい」という気持ちでフォーラムに臨んだという。

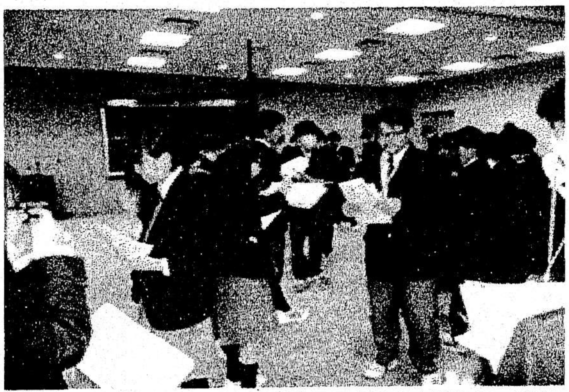
しかし、実際に活動に参加をすると、話がしやすく、堅いイメージからやわらかいイメージに変わったそうだ。

フォーラムでは主に、コミュニケーショントレーニングやNPO法人の講師の方から「様々なことに挑戦をする意義」についての講話や、他校の役員と自校の課題・他校の課題についてお互いに意見を出し合うグループワークが行われた。永嶺高校が今抱えている課題はペットボトルの処分が適切になされていないこと。後期生徒会役員選挙での立候補者が少なかったということだ。

ペットボトルの処分での解決策としてはペットボトルキャップのごみ箱が1階の水飲み場にしか設置されていない。そのため、処分が面倒になり分別を適切に行わないのではないか、という結論に至った。

ペットボトルキャップのごみ箱は全フロアに設置する。生徒に印象に残るポスターを張り啓発をしていくという解決策が出された。また、後期生徒会役員選挙での立候補者が少なかったという課題への解決策としては、生徒会活動をPRするために機関紙を増刊する。中学校へ出向いたり、中学生に永嶺高校に来てもらうなどして生徒会活動に興味を持ってもらうという考えや意見が出された。

濱野さんはフォーラムを振り返ってこれからの生徒会活動について「他校の役員と交換した意見を生かして、課題は一つ一つ解決をしていき、その解決の方法が他校の手本になるような生徒会にしていきたい」と意欲的に話してくれた。



他校の生徒会役員との交流の様子

見学旅行お土産ランキング

総合第1位は「もみじ饅頭」

十月二十五日から十月二十九日まで2学年見学旅行が行われた。行先は広島・京都・大阪・奈良であった。新聞局では、2学年4クラスにお土産は地域ごとにどのようなものを購入したかでアンケートを行い、一〇四人から回答を得た。

◎広島

広島でのお土産ランキングの1位は、もみじ饅頭となった。もみじ饅頭は広島の銘菓で、もみじの葉の形をした饅頭である。味は餡が主流であるが、最近ではカスタードクリームやチョコレートクリームが入ったものもある。

第2位は、宮島土産の定番のしゃもじとなった。しゃもじは本体にメッセージや自分の名前を販売店で入力してもらえて、大きなものからストラップ状のものまで販売されている。

第3位は、ポテトチップスかき醤油味となった。これは中国地方限定のポテトチップスで、味付けには広島県のかき醤油が使われている。その他、瀬戸内レモン味などがある。

大阪名物グリコの看板

◎京都

京都でのランキングの1位は、八つ橋となった。八つ橋には生八つ橋と焼き菓子の2種類があり、アンケートでは生八つ橋を購入、との回答が多かった。アンケートのなかには生八つ橋のチョコバナナ味を購入との回答もあり、変わり種の味も発売されているようだ。

第2位は、抹茶系の菓子となった。京都といえば抹茶と考える人が多いと思われるが、京都では数えきれないほどの抹茶を使用した菓子が販売されており、味も本格的なものが多い。

第3位は、お茶（茶葉）となった。京都は茶の名産地である宇治市があり、京都市内でも多くの茶葉が販売されている。2年生の中には京都でお茶のおいしさに感動した人が数名いたようだ。

◎大阪

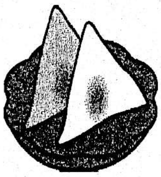
大阪でのランキングの1位は、USJのキャラクターがプリントされたクッキーとなった。USJに行った記念にお気に入りのキャラクターなどがプリントされたクッキーを購入した人が多かったようだ。

第2位は、百味ビーンズ（USJ）となった。これはハリーポッターに登場するお菓子で、名前通り百種類の味があり、せっけん味や土味などの変わった味も入っている。友達と食べ比べるのも楽しいかもしれない。

第3位は、くいだおれの各種菓子となった。回答では、カスタードケーキやくいだおれ焼きとの回答が多かった。くいだおれは道頓堀の飲食店のキャラクターで、大阪の名物キャラクターともなっている。

◎奈良

奈良では、包丁との回答となった。奈良公園近くの休憩所での実演販売で切れ味のよさに圧倒され、更に一言メッセージを入れることができたので親へのプレゼントとして購入をした人が多かったようだ。また、飛行機には包丁は持ち込み不可のため発送となる。



	総合お土産ランキング	
第1位	もみじ饅頭（広島）	90名
第2位	八つ橋（京都）	88名
第3位	包丁（奈良）	35名

※複数回答可

肉まん販売始まる

今年も売店で肉まんの販売が始まった。販売は平成二十年から生徒の要望で始まったもので、今では冬の売店の風物詩ともなっている。数種類あるなかで一番人気のまんじゅうは肉まんで、次いでピザまん。また、今年から新たに焼き芋まんが発売された。さつまいもの餡が中に入っており、外側の皮もピンク色となっていて見た目も焼き芋がイメージされているという。売店の石垣さんは「あまり他所では発売されている味ではないのでぜひ食べてみてほしい。また、これから限定の味も登場するので、楽しみにしていてほしい」と話してくれた。予約は3・4時間目の休み時間までとなっている。